

【小学校】	相生中学校区	川内中学校区
ケース <div>1</div>	○（賛成意見多数）	☆（ケース3を含め検討）
	【選択した理由】 ○各学年が3学級ということで、理想的である。 ○ケース2は1回目の統合までの準備期間が2年と短く、不安がある。準備期間を4年ないし5年かけられるケース1の方で進められると良い。 ○一度の統合で済む方が、子供たち、先生方、保護者にとっても負担が少ない。	
		【選択しなかった理由】 ○資料を見ると、相生小を校舎として使用する方向が自然であると思う。ただどうしてもこの川内小という教育環境、子供たちが学ぶこの環境を見捨てられない。 ○駐車場などの問題がある。川内は非常に広い地区なので、学校の近くまで車で行くということがありえる。スクールバスが出るにしても、改善していかないと厳しいと思う。 ○川内地区に小学校がなくなってしまったときに、川内地区の保育園に預けることが非常に厳しくなる。小学校や中学校がなくなるということは、地域として大きな問題がある。
ケース <div>2</div>	×（賛成意見なし）	☆（ケース3を含め検討）
	【選択しなかった理由】 ○2回の統合の場合、天沼小学校の子供たちは2回目の統合で、後から仲間に入ることになり、最初に統合した子供たちのところに後から入って、人間関係を築いていくことになるので、少し壁になってしまうかなと考える。 ○統合は大きな事業なので、負担や準備期間を考えると、回数は少ない方が良い。 ○ケース2のような準備期間で統合を急いではいけない気がする。	【選択しなかった理由】 ○ケース2は1回目の統合と2回目の統合の間が、空きすぎていると感じる。 ○令和14年度から2年間は単学級が生じる見込みであるため。 ○川内地区に小学校がなくなってしまったときに、川内地区の保育園に預けることが非常に厳しくなってくる。小学校や中学校がなくなるということは、地域として大きな問題がある。
ケース <div>3</div>		
		【希望した理由】 ○この川内小という教育環境、子供たちが学ぶこの環境を見捨てられない。 ○川内の環境も、検討の一つの材料にしていきたい。
その他		○より良い教育環境の確保をしていくには、統合という方向を考えていく必要はあると思う。 ○その地区だからこそできる特色のある教育が大事。 ○川内地区から学校がなくなるということに対して、地域住民の皆様から合意が得られるのか疑問。 ○相生との話し合いの中で、できるだけ川内地区の魅力を取り入れた教育を進めて欲しい。 ○川内で生まれて育っている（川内の良さは）十分承知している。ただ逆に、相生地区のことはよく分からないことも多いので、（地域協議会が）お互いの良いところに気づく場になればいいと思う。 ○合理的なことと言えば、ケース1が良いと思うがジレンマが多い。

【中学校】	相生中学校区	川内中学校区
ケース <div>1</div>	☆（ケース2を含め検討）	○（賛成意見多数）
	【選択した理由】 ○中学校はこの組合せでやらざるを得ないと思う。 ○子供たちのより良い教育環境を整えるのは必要なことなので、統合準備を整えていくしかない。	【選択した理由】 ○中学生、子供の将来適性を探る時期だと思うので学校の中にそれぞれの教科の専門の先生がいないと、将来進む分野が限られてしまうような可能性がある。それから部活動の面も考慮すると、中学校についてはやはり統合した方がよいと思う。 ○人数に関しては、もう統校しかないという状況である。 ○部活動に関しても、今現在でも他校と一緒にするのがもう当たり前になっていて、生徒数が多い方が、色々とプラスには働くのかなと思う。
ケース <div>2</div>		
	【希望した理由】 ○令和10年度の統合では、小学校のケース2と同じように統合まで2年足らずという準備期間になってしまうので、その点についてどうなのかと思う。 ○準備期間が少し短くて忙しいと思う。 ○令和12年度まで川内中学校も単学級が生じない見込みということなので、1年待って、令和13年度に小学校と中学校が両方一緒に統合しますという形をとった方が、保護者や市民にとってもわかりやすいと思う。	
その他	○相生中学校区だけではなく、他の中学校区もあるわけなので、市全体のバランスというのも併せて考えていかなければいけない。	○小学校か中学校のどちらかは残したい。 ○小学生や中学生と話す機会があり、学校が一緒だったらどうって聞くと、どうにでもなるんかなって言ってる子は正直多かった。統合になったらなったで、子供たちはやっぱりたくましくいかなと思う。